

第4回 山と自然のサイエンスカフェ@信州

植物からみた南アルプスの魅力



日時：2014年9月18日（木）19:00～20:30

会場：cafe MAZEKOZE（マゼコゼ）（長野市長門町1076-2）

* 駐車場がございませんので、周辺の有料駐車場をご利用ください。



サイエンスカフェ (Science Café) とは、街中のカフェなどで飲み物を片手にくつろいだ雰囲気の中で科学について語り合う場です。イギリスとフランスではじまり、科学と文化をつなぐ試みとして、今では日本を含む世界各地で開かれています。

「山と自然のサイエンスカフェ@信州」（略称“山のサイカフェ”）では、信州の大きな特色と魅力の源である“山と自然”をとりあげます。その話題は、地形・植物・動物・自然体験・地球温暖化など毎回さまざま。

4回目は、個性あふれる南アルプス（特に大鹿村）の植物の魅力についてお話しします。

◆話題◆

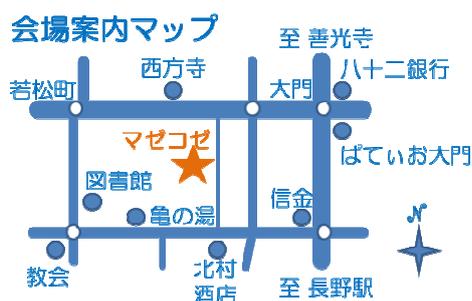
(1) 南アルプスのどてっ腹（山地帯、亜高山帯）の植物紹介

(2) 何が南アルプスの植物の魅力を生み出しているのか？

事前
申込

環境保全研究所 自然環境部 蛭間 啓

¥500
ドリンク
つき*



氏名・電話番号を明記の上、
電話・ファックス・Eメールのいずれかで、
下記までお申し込みください。（定員30名）

お申し込み先 長野県環境保全研究所
担当：蛭間 啓・岸元良輔
TEL 026-239-1031 / FAX 026-239-2929
e-mail: kanken-shizen@pref.nagano.lg.jp



* ドリンクは、コーヒー・紅茶・
りんごジュース・チャイ・
ハーブティー・カフェオレ
からお選びいただけます。

主催：長野県環境保全研究所
当日連絡：090-1041-9222（研究所）
026-225-9380（カフェマゼコゼ）